

平成25年度

予算の執行状況

昨年度の予算の執行見込みと、市債、基金の状況をお知らせします。

【問い合わせ先】企画調査課 TEL 211-2216

■執行見込み [一般会計]

平成26年4月28日現在

最終予算額
9,030億円

前年度比0.5%増

当初予算
8,524億円

前年度からの繰越
269億円

補正予算
237億円

当初予算は、「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の策定にあたって新たに見つかった課題への対応や、喫緊の課題である防災力強化などの事業に積極的に対応し、昨年度並みの8,524億円となりました。

小中学校の耐震補強など、地元中小企業の受注機会を確保する地域経済対策関連事業や、道路除雪費の増加等により243億円を追加したほか、職員給与条例等改正により6億円の減額を行い、合わせて237億円の増額となりました。

- ★補正予算の主な内容
- ・地域経済対策関連事業の実施 125億円
 - ・臨時福祉給付金事業の実施 77億円
 - ・道路除雪費の追加など 25億円

(単位:億円)

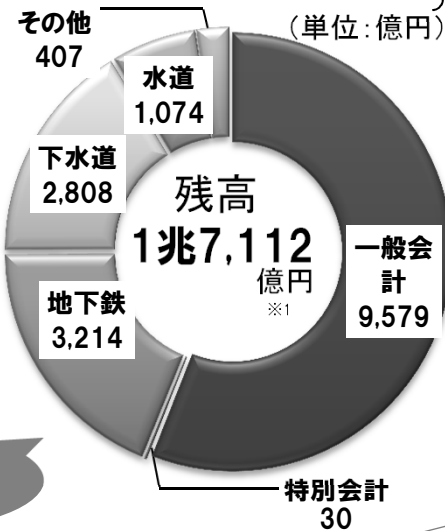
主な歳入	最終予算額	執行見込額
市 税	2,736	2,793
国庫支出金	2,007	1,842
市 債	1,098	831
諸 収 入	1,052	953
地方交付税	958	963

主な歳出	最終予算額	執行見込額
保健福祉費	3,319	3,152
土 木 費	1,071	916
公 債 費	915	915
諸 支 出 金	905	849
職 員 費	897	877
経 済 費	878	785

■市債

主に公共施設などを造るための費用を、施設を使う次の世代にも公平に負担してもらうために行う借入金

今後の返済に備えて資金の積み立てをするなど、計画的な返済に努めているほか、新たな借入れをできる限り抑えており、市債の残高は平成15年度末の2兆1,892億円をピークに毎年減少を続けています。なお、一時借入金(年度途中の一次的な資金不足を補うための借入れ)の残高については、一般・企業・特別の各会計ともありません。



市民一人当たり
88万円 ※2

※1 借入金返済のために積み立てている貯金を差し引いた額
※2 平成26年4月1日現在の人口(推計人口ベース)で除して算出

(平成26年4月28日現在)

■基金

特定の行政目的のために積み立てた資金

(単位:億円)

残高	残高
2,884億円	(平成26年3月31日現在)
減 債 基 金	1,652
土 地 開 発 基 金	660
ま ち づ くり 推 進 基 金	240
財 政 調 整 基 金	146
そ の 他 の 基 金	186
合 計	2,884

■執行見込み [特別会計・企業会計]

(単位:億円)

特別会計 (平成26年4月28日現在)	歳 入		歳 出	
	最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
土 地 区 画 整 理 会 計	43	36	43	36
駐 車 場 会 計	4	4	4	3
母子寡婦福祉資金貸付会計	2	2	2	1
国民健康保険会計	2,120	2,094	2,120	2,054
後期高齢者医療会計	216	218	216	211
介護保険会計	1,163	1,147	1,163	1,144
基 金 会 計	20	18	20	17

企業会計 (平成26年3月31日現在)		収 入		支 出	
		最終予算額	執行見込額	最終予算額	執行見込額
病院事業会計	収益的	220	212	220	212
	資本的	29	28	40	40
中央卸売市場事業会計	収益的	20	19	23	22
	資本的	10	10	18	17
軌道事業会計 (路面電車)	収益的	14	14	14	14
	資本的	21	12	23	13
高速電車事業会計(地下鉄)	収益的	458	467	406	398
	資本的	181	167	405	393
水道事業会計	収益的	423	421	365	344
	資本的	54	40	283	244
下水道事業会計	収益的	410	414	409	404
	資本的	178	160	363	345

※収益的収支・・・企業の経営活動に伴い発生する収入と支出。
収入＝料金収入など。支出＝営業費用、企業債償還費(利子)など。
※資本的収支・・・企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良などに係る収入と支出。